

びわこ地球市民の森のつどい2019」 開催！

メインテーマ 「育もう みどりの未来 つないでいこう みどりのバトン」

令和元年5月26日(日)、令和に改元されて初めてのイベントの「びわこ地球市民の森のつどい2019」が、「育もう みどりの未来 つないでいこう みどりのバトン」をテーマとし、緑鮮やかな里の森ゾーンの芝生広場の会場を中心に開催されました。

開会式では、葭本実行委員長の開会宣言のあと、主催者として三日月滋賀県知事、宮本守山市長、来賓者として国会議員、滋賀県議会議員、守山市議会議員を代表して、二之湯参議院議員の挨拶がありました。

江見森づくりセンター所長より森の紹介とつどいのプログラムについて説明があったあと、守山市緑の少年団、ガールスカウト滋賀県第15団、ボーイスカウト守山第1団の皆さんによる「森づくり宣言」が元気よく宣言され、つどいのメインイベントであります「自然とふれあいウォーク」がスタートしました。

「自然とふれあいウォーク」は、園内の散策コースを参加者が自然観察を楽しみながら散策できるように企画しました。開会式直後の体験ウォーク並びに森の生き物などを観察すると賞品をゲットできるビンゴカードを片手に五月晴れの初夏の森を散策しました。



コースを散策 (直後の体験ウォーク)



森づくり宣言



開会式の様子



(森の生き物観察ウォーク)

ブースイベントの「体験のブース」、「食のブース」、「お楽しみのブース」では、団体、企業、共同作業所など40団体が出店し、多くの来場者で終日賑わいました。

「体験のブース」では、これまで最高の20団体が間伐材や竹などを利用したクラフトなどをアイデア一杯に工夫して披露され、訪れた参加者は素晴らしい体験に夢中になっていました。



ブンブンゼミ制作



丸太切り体験



間伐体験



竹ぼっくり制作



竹の水鉄砲的当てゲーム



コケリウム制作

「食のブース」では、味自慢のお店が沢山出店され、長蛇の列ができるほど人気がありました。



行列の様子



売店の様子

「お楽しみのブース」では、ひなぎくこども園、速野カナリアこども園の演技、明富中学校の吹奏楽演奏、桐生オッカリーナーズのオカリナ演奏などのアトラクションが「森のつどい2019」を盛り上げました。



園児たちの可愛い演技



迫力満点の吹奏楽演奏



オカリナ演奏

つどいに併せて行われました今年度第1回の森づくりサポーター活動では、149名のサポーターの皆さんが参加され、自然とふれあいウォークや体験のブースでの活動などでつどいをさらに盛り上げました。

当日は天候にも恵まれて約4,100人の来場者が訪れ事故なく無事に終えることができました。ご協賛、ご協力いただきました企業、団体、地域、関係機関、関係者の皆様にお礼を申し上げますとともに、今後ともより一層森づくりの推進にご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



多くの来場者で賑わう里の森ゾーンの会場

森づくりトピックス

全国「みどりの愛護」のつどいで 森づくりボランティア団体「森楽」 受賞!

令和元年5月18日(土)に鳥取市で、秋篠宮皇嗣同妃両殿下が参加され、第30回全国「みどりの愛護」のつどいが開催され、花と緑の愛護に顕著な功績があった団体が表彰されました。



びわこ地球市民の森の登録

団体からは、「森楽」さんが「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞されました。「森楽」さんは、平成21年11月から活動され、現在は18名の登録。育樹活動や勉強会、イベントの体験ブースの準備の他、地元の子どもたちの生き物学習会やクラフト体験が、活動日と重なった際には、気軽にお手伝いしていただきました。「シニアの知恵袋」に、子供たちはたいへん喜んでいました。これからも、森を楽しみながら、健康に留意され活動に参加してください。

お知らせ

第2回森づくりサポーター活動のご案内

暑い時期ですが、みなさんのお越しをお待ちしています。

開催期日 令和元年7月27日(土)
開催場所 びわこ地球市民の森(里の森ゾーン)
活動内容 植栽地の育樹活動と自然教室など



森づくりセンター組織体制

今年度より指定管理者が変わり、これまで他社と共同で実施してきました管理を、シダックス大新東ヒューマンサービス(株)単独で行うこととなりました。

これに伴い、今年度の森づくりセンター職員が次のとおりとなりましたので紹介します。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

江見和綽(よしひろ) 所長、三溝(さみぞ) 勝彦副所長(事務担当)、橋本智副所長(技術担当)
平塚英史企画員、湯本悠樹業務員、吉川みどり事務員、桑森信行指導員、田上知指導員
山本俊一調査員、沖崎和子事務員

編集後記

元号が令和となり最初の発刊となりました。本誌も今年度は巻頭で、新しい時代に期待される森のあるべき姿について、シリーズで4回紹介します。

皆様の忌憚のないご意見をお待ちしています。

森のデータ

森の面積	42.5ha
森の延長	3.2km
森の幅	100 ~ 200 m
植樹面積	80,808 m ²
植樹期間	H13 ~ H25
植樹活動参加者数	44,994 人
植樹本数	160,967 人
森への利用者数(H30)	186,720 人
森づくり活動参加者数(H30)	7,445 人
うち育樹活動参加者数(H30)	2,646 人